

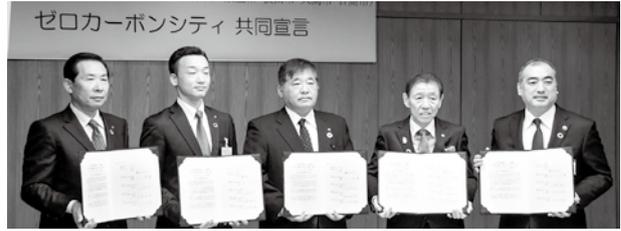
お知らせ 「ゼロカーボンシティ」共同宣言を行いました

近年、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの増加を要因とする地球温暖化の進行により、世界規模で自然災害が増加しています。今後、さらなる頻発化、激甚化が予想されており、環境に対する社会の意識や関心が高まるなかで、脱炭素社会に向けた動きが加速しています。

環境省では、こうした動きを受けて、「2050年に二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを目指す旨を首長自らが公表した自治体」を「ゼロカーボンシティ」として国内外に広く発信するとともに、全国の自治体へ表明を呼び掛けています。

このことから、市と所沢市、飯能市、狭山市、入間市を構成市とする埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイヤプラン）では、将来にわたって、健康で安心して暮らすことができる環境を次世代へ引き継いでいくため、2月15日に「ゼロカーボンシティ」共同宣言を行いました。

問い合わせ 環境課生活環境担当



共同の取り組み

1. 省エネルギー化の推進
2. 再生可能エネルギーの利用・促進
3. 森林の整備・保全及びその活用

日高市の取り組み

- ◆市、市民、事業者へ省エネルギー化の情報発信、協働による研修会の実施
- ◆広報、イベント等による省エネルギーの啓発
- ◆企業へ再生可能エネルギーの普及促進をPR
- ◆企業が取り組む温暖化対策事例の紹介、説明会・見学会の実施
- ◆日高市環境保全条例に規定する「ふるさとの森」の指定を拡充
- ◆第2次日高市環境基本計画、第2次地球温暖化対策実行計画の策定

お知らせ 申請書等の押印見直しを進めています

市では、行政手続きの簡略化、市民サービスの向上および行政手続きのデジタル化を進めるため、押印手続きの見直しを行っています。市が独自で押印を求めている手続きのうち、押印の廃止が可能な754種類の手続きを3月末までの間に順次廃止します。



既に押印を廃止した主な手続き

- 保育所（園）入所申込書
 - 日高市高齢者等おでかけ支援事業利用申請書
 - 日高市空き家・空き地バンク利用申込書
- ※具体的な手続きについて押印が廃止されているかどうかの確認は、各担当課までお問い合わせください。

問い合わせ

政策秘書課企画調整担当

お知らせ 就学援助制度をご利用ください

日高市立の小・中学校に通う子どもの保護者で、経済的に困りの人を対象に、学用品費、給食費、修学旅行費、医療費などの一部を援助しています。

対象 次のいずれかに当てはまる人

- 児童扶養手当を受給している人
- 市民税が非課税または減免されている世帯
- 個人事業税または固定資産税が減免されている人
- 国民年金保険料、国民健康保険税が減免または猶予されている世帯
- その他経済的に困りの人

持ち物 マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カードおよび写真付きの本人確認ができるもの（運転免許証等）

申し込み 学校教育課または市ホームページにある申請書に必要事項を記入し、添付書類（児童扶養手当証書の写し等）を添えて直接下記へ

問い合わせ

学校教育課学務担当